

—市民の声を行政へ—



市
政
モ
ニ
タ
ー
会
議

＊CONTENTS

- 02 市政モニター会議
- 03 新型コロナワクチン接種情報
不測の災害に備える
- 04 桜川市長選挙
- 05 ホストタウン News vol.11
「こだまスイカのアイス」の
PR で表敬訪問
- 06 桜川市表彰式
- 07 まちの話題
- 08 叙勲・褒章の受章
- 09 歴史資料館だより vol.90
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 SAKU スポ vol.10
年長さんご紹介



7月17日、大和ふれあいセンター「シトラス」で、市政モニター会議が開催され、25名の方が市政モニターに委嘱されました。

市政モニターは、行政への既成の概念にとらわれない、自由で清新な意見を聴くために毎年設置されています。モニターは、公募のほか地区の推薦を受けた方から市内在住などの要件に合う方を選定し、市長が委嘱します。



委嘱後に対話形式で行われた会議では、大塚市長をはじめ、小林副市長、稲川教育長ほか各部局長とモニターが直接意見を交わしました。

モニターからは、新型コロナウィルス感染症対策や学校の統合などの教育分野、道路をはじめとするインフラ整備、子育て支援や高齢者福祉の話題など、多岐にわたる意見が出されました。

市では出された意見を受けとめ、市政への反映を検討し、今後にかかしていきます。



＊表紙

共に駆け抜けた夏



表紙は、7月19日～21日に開催された全国高等学校馬術競技大会に団体で出場し、第3位に入賞した真壁高校馬術部部長の伊豆さんと相棒である馬の「キュアン」を撮影しました。

夏の暑い日々の練習を共に駆け抜けたその表情は、充実感であふれていました。

今回までに寄せられた意見の一部

小中学校の通学時などに使用するヘルメットの通気性が悪く、熱中症や汗によるカビなどが心配。通気性の良いものに変更してほしい。

▶市の対応：対応を検討し、導入決定

ゲリラ豪雨の時、地域が冠水し、危険を感じた。子どもたちが自転車通学で使用しているので、道路整備など安全対策をお願いしたい。

▶市の対応：冠水危険箇所を中心に順次対応

高齢者が買い物に行くのに苦労していると話を聞いた。公共交通機関を使えない人もいるので、移動販売などを実施してはどうか。

▶市の対応：今年度中の導入を予定

直接対話できる機会がいいと思う。モニターが会議に出席しやすく、また多くの方が発言できるよう会議の進め方を検討してほしい。

▶市の対応：会議を休日に開催し、1問1答形式を採用

＊桜川市の人口と世帯

【人口】 38,294人 (－69)
【男】 18,976人 (－30)
【女】 19,318人 (－39)
【世帯】 13,761世帯 (－5)
()は対前月増減
常住人口
令和3年8月1日現在